



大河原 千晶 議員

Chiaki Okawara



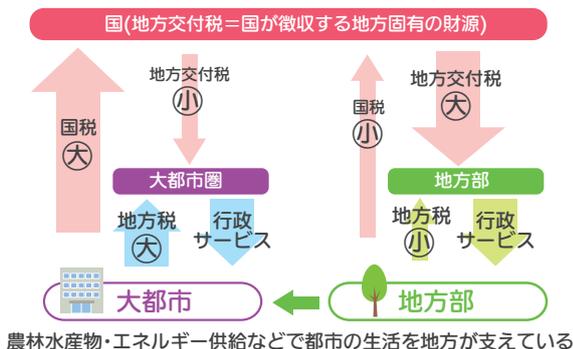
YouTube



11 住み続けられるまちづくりを 財政確保の具体策は

▶ 施設使用料、手数料の見直しを

- Q** 本市の財政状況は。
- A** 社会保障費や人件費の増加、公共施設の維持管理費等の固定経費で※経常収支比率が90%を超えている。加えて物価高騰の影響を受け、財政調整基金や減債基金を大幅に取り崩し予算編成をしている状況。
- Q** ※基準財政収入額に入らない自主財源は。
- A** ふるさと納税、使用料、手数料、財産収入、都市計画税や入湯税等目的税。
- Q** 温泉湧出地のアドバンテージである入湯税を民間では徴収し、市有施設で徴収しない理由は。
- A** 市有施設温泉を、住民の健康・福祉に重点を置き位置付けたため。
- Q** 道の駅で入湯税を課税しては。
- A** 市は道の駅を観光拠点として位置付けている。今後研究すべき課題である。



12 気候変動に具体的な対策を 本市の再生可能エネルギーの現状は

- Q** 再生可能エネルギー導入量実績、目標は。
- A** 太陽光発電で、10kW未満の家庭用が2,540件、事業用が663件。合計発電量は90,662MWh。2050年度に799,949MWh。
- Q** 太陽光発電以外の実績は。
- A** ない。
- Q** 目標である発電量を、事業用太陽光発電のみで達成させるのか。
- A** 景観や土砂災害リスクの懸念もあり、慎重な対応を求めているが、現行制度上設置を禁止することは困難。新たな選択肢が広がることを期待し、地域と調和した形で導入、適正管理の下、目標に向け取り組む。



※経常収支比率

自治体の収入のうち、自由に使える部分がどのくらい残っているかを示す比率。

※基準財政収入額

標準的に税収を得たと仮定した収入額。この差が大きい(=税収の力が低い)自治体ほど、交付税で補填される仕組み。

議会運営委員会

日時 令和7年10月6日(月)～8日(水)



詳細はこちら

北海道登別市

「議会改革の実例を中心にした多様な制度・取り組みについて」

議会基本条例では、「基本条例チェックシート」と「議員自己評価表」を活用し、議員自らが施策の効果や課題を検証できる体制が整備されていました。オンライン委員会の導入やコンプライアンス強化の取り組みは、デジタル技術の活用による効率化と透明性向上に寄与しており、非常時における柔軟な運営が期待されています。



感想 議会改革の多角的な取り組みからは、地域行政の未来を切り開くための熱意と挑戦の姿勢を強く感じました。

北海道小樽市

「議会改革の取り組みに関する先進的な事例について」



議会ルールの見直し、市民との連携強化、そして議員の資質や働き方改革に向けた具体策等を視察しました。

感想 議会改革推進に向けた取り組みに当たり、政策のブラッシュアップや新たな試みの検討に大いに活かすことができると感じました。

北海道石狩市

「議会改革の取り組みについて」



ハラスメント防止条例の制定背景や運用状況について、市議会内部での意識改革とともに、職員・議員双方が安心して意見交換できる仕組みが実現されていました。議員間討議の場では、議題ごとに様々な視点が交錯し、活発かつ建設的な議論が行われています。

感想 ハラスメント防止条例の制定は、議会内部の環境改善に向けた重要な第一歩であり、職員や議員の働きやすい環境づくりに寄与していると感じました。

総務常任委員会

日時 令和7年11月5日(水)～7日(金)



詳細はこちら

福岡県那珂川市

「投票率向上の取り組みについて、防災・減災の取り組みについて」

若者に選挙への関心を高めてもらうため、小学6年生を対象に実際の投票所である小学校の体育館に本物の投票箱や記載台等を設置し、簡単な投票テーマを設け、投票を実施しています。また「家族でGoTo選挙!」ではチラシに抽選券を付け、子どもが抽選応募箱に投票する事業を実施しています。



感想 給食を題材にし、小学6年生を対象に実際の選挙様式で選挙体験を行う「給食推し選挙」は、主権者教育としてとても素晴らしいと感じました。

空き家活用推進補助金



福岡県糸島市

「移住・定住促進事業について」

海と山に囲まれた豊かな自然と福岡市までの車や鉄道でのアクセスの良さから近年移住者が増えており、移住・定住支援を行い、人口が毎年増加しており、2024年2月には市合併後最多になりました。

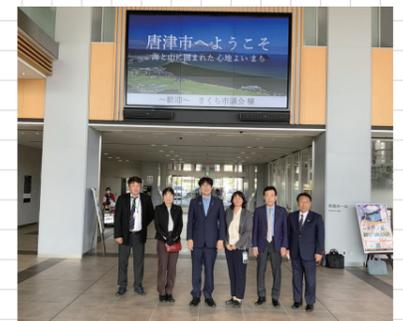
感想 本気で移住定住による人口増に取り組むのであれば専門部署が必要であると感じました。

佐賀県唐津市

「新庁舎建設事業について、ふるさと納税について」

来庁者が迷うことなく、より簡単に、より利用しやすい窓口機能を整備し、円滑で安心できる行政サービスの提供を基本コンセプトとして建設した新庁舎と、ふるさと納税収支プラスランキング上位である唐津市のふるさと納税の取り組みについて視察を行いました。

感想 機能性、利便性が高く、環境負荷に配慮した素晴らしい庁舎だと感じました。免震構造であり、非常用電源、給・排水の備えも十分な防災拠点でもあったと感じました。



先進地に学ぶ

建設経済常任委員会

日時 令和7年11月11日(火)～13日(木)



詳細はこちら



新潟県新潟市

「沼垂テラス商店街について」

かつての市場の賑わいを失いシャッター通りと化していた新潟市沼垂地区の長屋を再生した商店街で、約200mの長屋を一体的に経営することで、「ここでしか出会えないモノ・ヒト・空間」をコンセプトに民間主導で生まれ変わりました。



感想

まちづくりを民間の株式会社で行い、国や自治体の補助を受けずに金融機関等の融資でやり繰りするのには珍しく、本市の取り組みの参考になりました。



新潟県長岡市

「中心市街地の総合的なまちづくりについて」

アオーレ長岡は、市役所機能とアリーナ、市民交流の場などが一体となった複合施設で、市民の多様な活動やイベントが開催される「文化・情報・交流の場」となり、市民に愛される場所へと変化しました。



感想

規模は違うが、氏家駅東口の開発や、庁舎建設等、まちづくり全般において、今後の本市の取り組みの参考になりました。



新潟県長岡市

「道の駅ながおか花火館について」

長岡花火を一年中楽しめる観光・交流拠点施設。ドームシアターで迫力ある長岡花火の映像と音を体験できるほか、フードコートやレストラン、長岡の特産品販売コーナーがあります。高速道路からの立ち寄りで関越自動車道長岡ICから、途中下車しても再度戻れる施設です。また、非常用電源、防災トイレ、防災倉庫、貯水タンクが備わり、災害対応型の道の駅として、国土交通省の重点道の駅候補にも選定されています。



感想

道の駅でありながら、博物館を運営するなど、所管の垣根をこえた取り組みが参考になりました。

先進地に学ぶ

文教厚生常任委員会

日時 令和7年11月12日(水)～14日(金)



詳細はこちら



高知県南国市

「食育のまちづくりの学校給食について」

南国市は、平成17年に「食育のまちづくり宣言」を行い全市を挙げて「食育」に取り組んでいます。当市でも推進している地場産米、地場産品の使用も積極的に行われ、幼稚園・小学校で、南国市産青果物・令和6年度目標27%(金額ベース)を達成しています。また、学校給食充実のため、家庭、地域への啓発活動も積極的に行われています。



感想

当市においても、新学校給食センターが稼働したことから、さらに学校給食を充実させていくべきであると感じました。



香川県三豊市

「バイオマス資源化センターみとよについて」

三豊市の可燃ごみ施設は「好気性発酵乾燥方式」を採用し、可燃ごみを微生物の力で発酵・乾燥させて、固形燃料の原料として再資源化させています。バイオフィルターで臭気を脱臭し、排水、煙、ダイオキシンが発生しない、低コスト、事故対応に優れているなどの多くのメリットがありました。



感想

導入を検討している自治体も参考にしながら、塩谷広域での導入の検討も必要であると感じました。



愛媛県四国中央市

「子ども若者発達支援センター『Palette』について」

四国中央市「こども若者発達支援センター(愛称: Palette)」は、専門職(言語聴覚士・作業療法士など)を市の職員として積極的に採用し、支援の質の向上に取り組んでいます。



感想

当市においては個別支援ファイル「さくらっこ」の活用により、一人ひとりに寄り添った切れ目のない支援にさらに力を入れて欲しいと感じました。

議会のいろは

議会報告会

議会報告会は議会活動の状況や市政の課題について、議員が市民に直接説明・報告し市民との意見交換を行い、議会をより身近に感じてもらうことを目的として2013年にさくら市議会基本条例で年1回以上開催することを決めました。

議会報告会の目的

議会報告会の目的は、次のとおりです。

- 市民への透明性確保と説明責任の実現
- 市政課題の理解と参画意欲を高める場を提供
- 市民の声を施策へ反映する仕組みの周知
- 議会と市民の信頼関係を築く対話の場の提供
- 施策評価の透明性と市民情報共有の促進



議会報告会
(さくら市議会HP)

2025年議会報告会

日時 10月20日(月) 18:30~20:00

場所 喜連川公民館

参加者 50名

議会から市政全般について報告後、3つの常任委員会グループに分かれ、各グループごとに2つのテーマについて市民と車座形式で意見交換を実施しました。

ご意見等は、各グループごとに報告書としてまとめ、議会からの提言書として市長へ提出しました。



議会からの報告



意見交換の内容発表

各グループごとの意見交換報告書



議会報告会報告書



A 総務常任委員会

- ① さくら市に欲しい施設について
- ② 選挙の投票率について



B 文教厚生常任委員会

- ① 子育てについて
- ② 栃木SCとの連携について



C 建設経済常任委員会

- ① お丸山公園整備について
- ② 氏家駅東再整備について

提言書を提出しました

12月16日(火)



- 【提言1】 さくら市に欲しい施設について
- 【提言2】 選挙の投票率について
- 【提言3】 子育てについて
- 【提言4】 栃木SCとの連携について
- 【提言5】 お丸山公園整備について
- 【提言6】 氏家駅東再整備について



提言書

どうなったんべ あの質問は



議員が行った一般質問は、市政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から取り上げて、その後の状況をお知らせします。

「補聴器購入補助について」

令和1年 第1回定例会
令和4年 第2回定例会
令和5年 第3回定例会

以前は…

市内の65歳以上の方を対象としたアンケート調査では、36%の方が「聞こえにくい」と回答し、その内31%の方から補聴器を使ってみたいとの回答がありました。市内の補聴器相談医をはじめとする関係者の方々と、「補聴器の必要性と効果」また、「補聴器装用を途中で止めてしまう方も多い」等の課題について意見交換を行い、補助制度の検討を進めてきました。

現在は…

令和6年10月より、高齢者に対して補聴器の購入費用の一部(最大2万円)を補助する事業を開始しました。購入前には申請が必要です。また、補聴器はトレーニング期間を経て効果を発揮するとされているため、認定補聴器技能者による点検調整を行い、3カ月以上の装用継続を条件として補助金(最大2万円)を交付します。併せて最大4万円が補助されます。

さくら市
耳のことで悩んでいませんか?
65歳以上の方へ
補聴器補助金
最大4万円
購入する前に申請が必要です
まずはお気軽にご相談ください

さくら市高齢課 028-681-1155
見守り福祉係 月～金(祝日除く) 8:30～17:15
(本庁舎1階)
〒329-1392 さくら市氏家2771

ちたいいり さくら市
ホームページ

● 議会レポート

塩谷広域行政組合議会 議員会・全員協議会・ 議会定例会

- 10月2日
・岡村 浩雅 議長
・大河原 千晶 議員
・石岡 祐二 議員
・鈴木 恒充 議員
・角田 憲治 議員

関東市議会議長会 支部長会議・理事会

- 10月15日～16日
・岡村 浩雅 議長

塩谷市町村議長会 行政視察研修

- 10月23日～24日
・岡村 浩雅 議長

栃木県市議会議長会 議長会議

- 10月28日
・岡村 浩雅 議長
・加藤 誠一 副議長

関東市議会議長会 事務局職員研修会

- 10月31日
・岡村 浩雅 議長

全国市議会議長会理事会 ・全国市議会議員互助会 代議員会

- 11月5日
・岡村 浩雅 議長

県北五市議長会議

- 11月25日
・岡村 浩雅 議長
・加藤 誠一 副議長

塩谷市町村議会議長会

- 12月24日
・岡村 浩雅 議長

各種委員会等出席

- さくら市消防委員会
10月17日
・渋井 康男 議員
・矢澤 功 議員

●さくら市水道料金審議会

- 12月23日
・鈴木 恒充 議員
・角田 憲治 議員
・小堀 勇人 議員

●さくら市総合計画審議会

- 12月23日
・石岡 祐二 議員
・角田 憲治 議員
・若見 孝信 議員

監査

- 例月現金出納検査
10月27日・11月25日
12月25日
・福田 克之 議員

- 定期監査
10月3日・9日・16日・
27日
・福田 克之 議員

- 財政援助団体等監査
12月25日
・福田 克之 議員

視察等来訪

10月30日
埼玉県小川町議会経済建設
常任委員会「持続可能な行政
サービスを支える都市整備
と公共交通のあり方」につ
いて

11月10日
栃木県高根沢町議会くらし
づくり常任委員会「さくら
市総合公園多目的広場の
無料開放施設」について

11月27日
栃木県足利市議会の足利
市歴史・文化・観光促進議
員連盟「さくら市ミュージ
アム 第107回企画展「鎌
倉公方足利氏の至宝喜連
川家文書」」について

● 議会の動き

10月

- 2日 塩谷広域行政組合議会議員会・全員協議会・議会定例会
3日 LADY GOカップinとちぎプロアマ戦
定期監査
古河市合併20周年記念式典姉妹都市交流首長議長懇談会
4日 古河市合併20周年記念式典
那珂川町合併20周年記念式典
6日 議会運営委員会行政視察研修(～8日)
9日 定期監査
栃木県消防大会
10日 栃木県市議会議長会事務局長会議
氏家商工まつり慰労会
11日 氏家小学校・熱田小学校・喜連川小学校運動会
古河市関東ド・マンナカ祭開会式
13日 さくら市20周年記念さくら市マラソン大会
14日 議会報告会検討委員会
議会広報広聴委員会
15日 関東市議会議長会支部長会議・理事会(～16日)
八市親善ゴルフ大会
16日 定期監査
17日 さくら市消防委員会
18日 終戦80周年記念栃木県戦没者遺族大会
19日 今宮神社例大祭
20日 議員全員協議会
給食センター議員試食会
議会報告会
21日 全国足利氏ゆかりの会懇親会
22日 議会広報広聴委員会
栃木県都市計画審議会
23日 塩谷市町村議長会行政視察研修(～24日)
25日 押上小学校・上松山小学校・南小学校運動会
さくら市ミュージアム講演会
27日 現金出納検査
定期監査
栃木県市町村振興協会理事会
さくら市中学生国際交流事業(アメリカ派遣)結団式
28日 栃木県市議会議長会議長会議
30日 埼玉県小川町議会視察来訪
31日 関東市議会議長会事務局職員研修会

11月

- 3日 さくら市20周年記念さくら市民体育祭秋季大会
4日 議会広報広聴委員会

11月

- 5日 総務常任委員会行政視察研修(～7日)
全国市議会議長会理事会・全国市議会議員互助会代議員会
7日 市戦没者追悼式
8日 さくら市市制20周年きつれ川花火大会2025
きつれ川花火大会歓迎夕食会
10日 栃木県高根沢町議会視察来訪
栃木県市町村総合事務組合定例会
建設経済常任委員会行政視察研修(～13日)
文教厚生常任委員会行政視察研修(～14日)
13日 さくら清修高校創立20周年記念式典
15日 JAまつり
18日 議員全員協議会
議会運営委員会
23日 那須烏山市市制20周年記念式典
25日 現金出納検査
県北五市議長会議
27日 第4回定例会開会
議会広報広聴委員会
足利市歴史・文化・観光促進議員連盟視察来訪
28日 第4回定例会一般質問

12月

- 1日 第4回定例会一般質問
栃木サッカークラブ2025シーズン報告会
3日 さくら市小学校駅伝競走大会
4日 総務常任委員会
5日 文教厚生常任委員会
7日 塩谷地区駅伝競走大会さくら市選手団出発式
塩谷地区駅伝競走大会(閉会式)
8日 建設経済常任委員会
9日 予算決算常任委員会(補正予算)
議会活性化特別委員会
16日 議員全員協議会
議会運営委員会
第4回定例会閉会
23日 さくら市水道料金審議会
さくら市総合計画審議会
24日 法令外負担金審議特別委員会
塩谷市町村議会議長会
25日 現金出納検査
財政援助団体等監査

市民の声

いつまでも愛らしく

ママ達の音楽隊どるちえ♪

あかば よしひろ
広報担当 赤羽 美洋(根本)

ママ達の音楽隊どるちえ♪は今年結成 16 年目で、子育て中のママを中心に幼稚園や保育園などで演奏活動している団体です。メンバーにパパもいますが、育児を頑張っている仲間として和気あいあいと楽しく過ごしています。

月に 4 回程度の練習があり、季節の行事に合わせて出張演奏もしているので、もしかしたらどこかでお目にかかっているかもしれません。演奏を依頼したいという方は生涯学習課の『でまえ学び塾』からお願いいたします。一緒に演奏したいという方もお待ちしております。一人ひとりが輝ける場所、居心地の良い場所としていられるように、心の支えとして“どるちえ”があるようにしたいという思いで活動していますので、興味のある方はお声掛けください。

市議会の皆様には、発表の場として使用できる場所をご検討いただけますようお願いいたします。



《表紙写真》

ママ達の音楽隊どるちえ♪

対象：どなたでも 内容：器楽合奏

お問い合わせ：

richico.haw2016@gmail.com

または生涯学習課☎028-686-6621

議会だよりでは、表紙写真のモデルになってくださる団体を募集しています。ご興味がある方はさくら市議会事務局までお問い合わせください。

☎028-681-1123

MAIL gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp

落合 千枝子 加藤 朋子 福田 克之 若見 孝信 永井 孝叔



角田 憲治

副委員長
大河原千晶委員長
加藤 誠一

石岡 祐二

議会広報広聴委員会

お知らせ

次回

3月定例会予定 2月26日(木)~3月18日(水)

一般質問 2月27日・3月2日・3日

◎正式な日程は、議会運営委員会にて決定いたします。



さくら市議会ホームページ